

MONOPHONIC SYNTHESIZER CS-15D

¥148,000

自由なシンセサイジング機能に加え、磨き抜かれた2チャンネル、計29のプリセットサウンド。ライブパフォーマンスの可能性をさらに広げた、モノフォニックシンセサイザー。

リアルタイムの演奏で、なるべくたくさんのサウンドバリエーションが欲しい、しかもシンセサイザー本来の自由度の高い機能欲しい……キーボーダーの切実なニーズに応える、ライブパフォーマンス専用シンセサイザーCS-15D。アクリセットサウンドは2チャンネルのボイスセレクターに分けて装備。チャンネル1とチャンネル2を組合せてすることで、従来のセッターパートでは決して求められない、幅広いサウンドバリエーションが得られます。もちろんシンセサイザー本来のVCO、VCF、VCA、EG、LFOを駆使したサウンドづくりは、少しも損なわれていません。さらにライブパフォーマンスの充実を計るため、マニュアルコントローラー群の操作性も、いちごんと向上させた設計です。

●2チャンネル、29種類のプリセットサウンド
木管楽器系、金管楽器系、弦楽器系、鍵盤楽器系、特殊効果音など、多彩な29種類のアクリセットサウンドをチャンネル1(15種類)、チャンネル2(14種類)にあててセッターパート。それらを組合せることにより、ほとんど無限に近いサウンドバリエーションが得られます。チャンネル2の15番めのボタンは、演奏者のオリジナルサウンド用。ノベルティ機能として駆使して、自由なシンセサイジングが楽しめます。

●VCOブロックと音源波形

VCOロックでは基本の波形(音程)を固定します。CS-15DのVCOブロックには、ふたつの音源オシレーターと、ノイズジェネレーターの計3種類の音源を装備。音源波形は矩形波とこぎり波。シンセサイザの波数も32、16、8、4の2段階切替構造式。さらに矩形波についてはパルス幅も自由に設定することが可能です。

●VCFブロックとVCAブロック
VCFは音色その時間的变化をつくるブロック。そしてVCAは、音量とその時間的变化をつくるブロックです。それぞれの調整演奏に対応した時間的変化をつくるエンベロープジェネレーターはA.D.S.R方式。音の立ち上がり時間(ATTACK TIME)、初期減衰時間(DECAY TIME)、持続レベル(SUSTAIN LEVEL)後期減衰時間(RELEASE TIME)をそれぞれ自由に設定できますから、さまざまな楽器の特徴を表現する音色・音質を得られます。またVCFについては、エンベロープジェネレーターを使用しない場合、固定フィルターとして音づくりやコロイジングに利用できます。

●操作性に優れたマニュアルコントローラー
ピッチベンド、LFOモジュレーション、サンダーピアノ、ボルタメント、ブリッジスイッチ(フィル



MIX.ふたごのオーディオ信号アウトの他に、コントロールボルトアウト、コントロールボルト1、2、トライアクト、トリガーアウトといった出入力端子群を装備。他のヤマハシンセサイザーに比べCS-15Dをコントロールする場合や、CS-15Dによってもう1台のヤマハシンセサイザーのすべてを弄るための細かな配慮ですね。

●マニピュレーターブロック

マニュアルコントローラーのモジュレーションオペレーバー対応して、ピラーノワウワウ、トレモロの速さを決め、モジュレーションスピード。モジュレーションの制御波形は正弦波、矩形波サンプル&ホールド、リピートの4つの中から選ぶファンクションスイッチ。基本のチーンニングを決めるピッチアーバー。VCOのふたつのオシレーターのピッチをずらすためのディチューンスイッチ。そしてボリュームノブ、ラインアウトスイッチ—コントローラーパネル左端には使用頻度の高いノブ及びスイッチ類が整然とまとめてあります。演奏者の使い勝手を考えたレイアウトです。

●ヘッドホン端子を装備。
深夜のシンセサイジング・ワーク、ステージ上のチューニングなどをスムーズに行なうため鍵盤の左下部分にヘッドホン端子を装備しています。

●機能拡大を考えた出入力端子群
リアパネルにはラインアウト1、ラインアウト2/

形式	37個O-C ₁
セレクター	2VC0, 2VCF, 2VCA, VOICE
CH1	FLUTE, OBOE, CLARINET, HORN, TRUMPET, TROMBONE, TUBA, PIANO, BASS, WOOD BASS, HARP, RICHARD, CLAV, XYLOPHONE, COSMIC 1, 2, WOODWIND 1, 2, BRASS 1, 2, 3, 4, STRIN 1, 2, 3, PERCUSSION 1, 2, 3, COSMIC 3, MARIMBA
セレクター	FETT(24' 8' 16' 32')
CH2	WAVE, MIXER, NOISE, MIXER, PW, VCF, CUT OFF, FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, A.D.S.R
ブロック	A, D, S, R
マスター	LINE OUT ON/OFF, VOLUME, TUNE CHANNEL 2 DETUNE, MOD, LFO, MODE, MOD FUNCTION (VOL, SAH, REPEAT), MIX (CH1~CH2)
コントロール	SUSTAIN, PORTAMENTO, DRILLI-ANGLE, PITCH WHEEL, VOLUME, LINE IN, VOLUME, VCF/VCA, CONTROL VOLT IN (CH1, CH2), CONTROL VOLT OUT, TRIGGER IN (CH1, CH2), TRIGGER OUT, PHONES
保護端子	AC 100V~50, 60Hz 受信機消費電力 20W 寸法 854(W)×134(H)×346(D)mm 重量 12kg



■キャリングケースLC-15D	(別売) ¥13,000
-----------------	--------------

CS-15

¥105,000

VCO、VCE、VCA、EGすべて2系列。

CS-10の演奏性をベースに、さらにグレードアップ。高級機なみの機能をフルマウントした、充実のCSモノフォニックモデル。

2VCO、2VCF、2VCA、2EG、37鍵などから構成されるモノフォニックシンセサイザー。CS-10のグレードアップモデル「ブレイブ」の立場を考えて見やすいためアーキテクチャを維持。そして、すべてのミキシング操作が「インターチェンジ」できる「ブレイブ」方式など、ライブパフォーマンスで使える機能を充実させています。

●音源波形は4種類

音源波形としてのこぎり波、矩形波、ノイズに加えVCO1、VCO2の両方に三角波を装備。たとえば、木管楽器系の中でもマイルドでたたかい音色をシンセサイズするのに便利ですね。

●インシシャルレベルマップをVCAに装備

VCA-EGのホールド/EGスイッチをグレードアップ。EGデリバースワッシュ/インシシャルレベルマップを新たにVCAに装備しています。特にインシシャルレベルマップは0からホールド

のレベルまで任意の電圧をエンベロープ信号に加算する新しいアイデア。EGによるVCA(音量)のコントローラーの幅を格段に広げます。

●2基のEGに4種類のエンベロープ曲線

CS-15はEGを2基搭載。VCF1,2、VCA1,2に自由にセッティングできます。しかも、VCF1にはEG1のリバース曲線、VCF2にはEG2の曲線がそれぞれ使え、EG4台分の働きをします。

●さらに充実したエフェクト群

シンセサイザーの最も重要なシンセサイザーラしさを決定するエフェクトコントローラーは、さらに充実。ピッチベンドにはN(ナチュラ) / M(ミュージカル) / W(ワイド)のシングル切り替えスイッチを採用しました。また、音色をミュージカルコントロールするブリッジアスレーブも装備。音の立ち上がり音程を下あるいは上からグライドさせるグライドエフェクトブロックは、グライド



■キャリングケースLC-9	(別売) ¥14,000
---------------	--------------



のレンジとタイムを自由に設定できますから、音の立ち上がりに微妙なニュアンスをつけ加えることができます。さらに、LFOには正弦波、のこぎり波に加えランダムなコントロール電圧をつぶし&H4装備。ブリッジアスレーブのイメージを尊重して設計された充実のエフェクト群でもあります。

●ヘッドホン端子を装備

鍵盤の左下部分にヘッドホン端子を装備していまます。ヘッドホンを使えば、スピーカーに接続してもシンセサイジングプレイを手軽に楽しめます。また、ライブ演奏でのチューニングやレコーディング時のモニターとして便利に使えます。

■キャリングケースLC-9	(別売) ¥14,000
---------------	--------------